

# 地域で防災 取り組みましょう

自助とは、自分で自分を助けることの意味を指します。この言葉は、防災の基本と言われ、広く使用されています。しかし、自分一人で行うことには限界があります。

平成7年1月17日に発生した阪神淡路大震災では、死者・行方不明者合わせて、6,437人、その他、被災した人は広範囲にわたりました。このような大きな被害の中、救助された8割以上の人が隣人・友人に助けられたと言われています。甚大な被害が広範囲に及んだ場合、消防・救急で助けられる人数には限りがあります。命に関わる状況で、頼れるのは隣人・友人です。日頃からのあいさつや声掛けなど、人間関係を作っておくことが大切になります。

## 率先して防災訓練に 取り組む地域があります

第二木野山町自主防災会では、自主的な防災訓練が行われています。

今回行われた訓練では、避難所への避難や府中市情報配信サービスの登録、自作の雨量計の配布などが行われました。



### キーマンに 聞く!



第二木野山町自主防災会  
会長 下 恒太郎さん

「みんなが地域の実情を知って、訓練を重ねていくことで早めの避難や情報収集を率先して取り組んでくれるようになって欲しい。」

### キーマンに 聞く!



府中市防災士ネットワーク  
防災士 藤原 正夫さん

「一人でできることは、限界がある。地域が主体になり防災に取り組むことがとても重要。このような取り組みが増えれば府中市の防災力が強化されると思う。」

## 正しく

## 知っておこう、

## 避難情報の意味!

### ①避難準備・高齢者等避難開始

高齢者や障害者など、避難に時間の掛かる人が避難を始め、その他の人は避難の準備を開始する情報です。



### ②避難勧告

全ての人に避難を促す情報です。避難を開始しましょう。



### ③避難指示（緊急）

避難勧告発令後で避難中の人は、避難を直ちに完了し、避難していない人は、直ちに避難を開始する情報です。

### 避難するときの注意点

屋外へ避難することがかえって危険な夜間や危険が差し迫っている場合は、屋内で身の安全を確保しましょう。

府中市が発令する避難情報は、避難するタイミングをお知らせする重要な情報です。意味について正しく知って、逃げ遅れを防ぎましょう。

### 府中市情報配信サービスに登録しよう

配信する情報 災害情報、不審者情報、行方不明者情報など

QRコードを読み込んで登録してください。



問い合わせ先 総務課 (☎ 4 3 - 7 2 1 1)